

2023年2月6日

正会員となるための要件の変更について（2024年4月1日実施予定）

公益社団法人日本年金数理人会
理事長 原田俊丈

1. 経緯

当会は、当会の正会員の実務能力を国際的に遜色ない水準に維持することを大きな狙いとして、1999年9月から、国際アクチュアリー会（以下、IAA）に、正会員として加盟し活動しています。IAAでは、IAA教育シラバスの改定が、長年の議論を経て、2017年10月にIAAの総会（カウンシル）で採択されています。IAAの正会員の各会は、一定の経過期間の後には、改定後のIAA教育シラバスを満たす教育要件（既存の者は、除かれます。）を備えることとされており、当会としても、この改定の内容を取り込む方針のもと、準備を進めて来たところです。

2017年10月に採択された改定後のIAA教育シラバスの学習分野は以下のとおりです。

- ① 統計学
- ② 経済学
- ③ ファイナンス
- ④ 金融システム
- ⑤ 資産
- ⑥ データとシステム
- ⑦ アクチュアリアル・モデル
- ⑧ アクチュアリアル・リスクマネジメント
- ⑨ 個人としての行為とアクチュアリー専門職としての行為

2. IAA教育シラバスの改定への対応

改定後のIAA教育シラバスの学習分野のうち、①統計学、②経済学、③ファイナンス、⑤資産、⑦アクチュアリアル・モデル、⑨個人としての行為とアクチュアリー専門職としての行為、の6つの学習分野については、日本年金数理人会試験（経過措置等を含む）と当会が実施する職業専門性に関する研修（これと同等の研修を含む）を用いた学習によってカバーされると考えています。

しかし、④金融システム、⑥データとシステム、⑧アクチュアリアル・リスクマネジメント、の3つの学習分野（以下、特定分野）については、前述の学習でカバーされないと考えられるため、特定分野に関する学習の機会を新たに設ける必要があります。

3. 正会員となるための要件の変更について

上記を踏まえ、今後は、当会の正会員になろうとする者は特定分野に関する研修を修了している必要があることを、当会の正会員となるための要件に加える予定です。

当会の正会員となるための要件の変更時期は、2024年4月1日を予定しています。すなわち、2024年4月1日以降に当会の正会員になろうとする者は、特定分野に関する研修の修了が必要となる予定です。

現在の 当会の正会員となるための要件	2024年4月以降の 当会の正会員となるための要件
<ul style="list-style-type: none">年金数理人であること職業専門性に関する研修（これと同等の研修を含む）を修了していること	<ul style="list-style-type: none">年金数理人であること職業専門性に関する研修（これと同等の研修を含む）を修了していること<u>特定分野に関する研修を修了していること</u>

なお、2024年3月31日において当会の正会員である者は、引き続き当会の正会員とする経過措置を予定しています。

4. 特定分野に関する研修の受講について

特定分野に関する研修は、公益社団法人日本アクチュアリー会（以下、日本アクチュアリー会）が実施することとしている特定分野研修（初期教育）が該当するものとする予定です。

日本アクチュアリー会が実施する特定分野研修（初期教育）の受講資格は、次のいずれかとなる見込みです。

- 日本アクチュアリー会の準会員
- 日本年金数理人会が推薦する者

したがって、日本アクチュアリー会の準会員でない者が特定分野研修（初期教育）を受講するためには、当会の推薦が必要となる見込みです。当会の推薦を得るための要件や手続きについては、今後、当会の一般サイトにてご案内する予定です。

以上